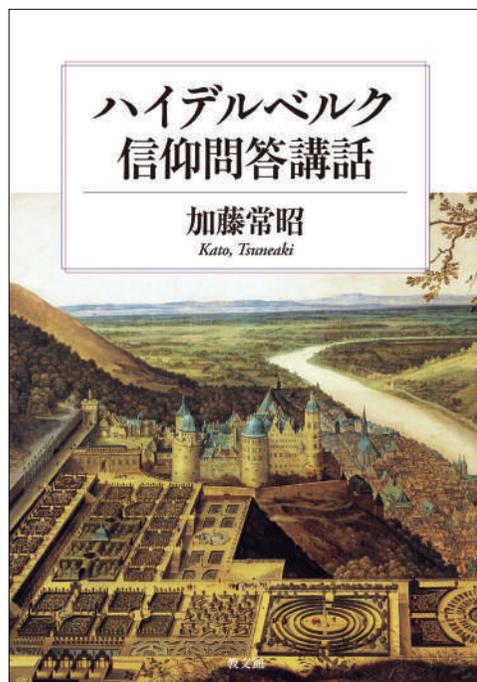




ハイデルベルク信仰問答講話

加藤常昭❖著



魂の深奥に訴える福音の真理

宗教改革の戦いの中から生まれ、改革教会の枠を越え、世界で最も広く読み継がれ、現代の私たちの魂に深く訴える『ハイデルベルク信仰問答』。美しく力ある信仰の言葉、喜びの真理である福音の急所を突く見事な表現、改革者たちの福音理解の中核を明確に捉えた教理的骨格！ その日本語による最高の講解書。長く親しまれてきた名著を合本にして装いを新たに復刊！

❖著者紹介 加藤常昭（かとう・つねあき）1929年、ハルピンに生まれる。東京大学文学部哲学科卒業、東京神学大学大学院修士課程修了。1986年まで東京神学大学教授（実践神学）。1986/87年、ハイデルベルク大学客員教授。1995/97年、国際説教学会会長。1997年まで日本基督教団鎌倉雪ノ下教会牧師。2024年逝去。著書 『加藤常昭信仰講話』（全7巻）、『加藤常昭説教全集』（全37巻）、『愛の手紙・説教』、『出来事という言葉・説教』、『説教批判・説教分析』など多数。訳書 R.ボーレン『神が美しくなるために』、Chr.メラ『慰めの共同体・教会』、『説教黙想集成』（全3巻）など多数。

B6判・並製・550頁・定価4,950円（本体4,500円+税） ISBN978-4-7642-6470-0 C0016